

札幌スマートシティ

健康・快適なライフスタイルの実現に向けたスマートシティの取組を推進。具体的には「徒歩」移動を促進するための、健幸ポイント実験、健幸MaaS（オンデマンドタクシー）、ダッシュボードによる情報提供の実験、ビッグデータ分析等を実施。

参画主体：国土交通省、内閣府、NEDO、スマートウェルネスシティ協議会（札幌市、つくばウェルネスリサーチ、イオン北海道、タニタヘルスリンク、日建設計総合研究所等）

スマートシティとしての郊外の将来像



健幸MaaS



歩行箇所に関するビッグデータ分析

